

2024年度 第2四半期決算 電話会議 資料

2024年11月19日（火）

MS&AD

INSURANCE GROUP

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

1

本日のポイント 2024年度第2四半期業績 2024年度業績予想

- 正味収入保険料は、前年同期比2,695億円（+11.9%）増収の2兆5,395億円
- 連結中間純利益は、前年同期比3,714億円増益の4,589億円（今回予想対比進捗率72.9%）
グループ修正利益は、前年同期比3,883億円増益の5,003億円（今回予想対比進捗率74.7%）

国内損保事業	2,741億円増益の3,376億円 自然災害に係る発生保険金の減少や、政策株式4,509億円削減による同売却益3,668億円を 主因に大きく増益
国内生保事業	393億円増益の480億円 MSP生命において、運用目標に到達した契約が多数発生したことに伴う責任準備金繰入負担減少や、 前中間期の保有債券等の評価損計上の反動により大きく増益
海外事業	771億円増益の1,151億円 増収を伴って収支改善が進んでいることや、自然災害に係る発生保険金が減少したこと、資産運用が 好調であることから大きく増益

- 通期の予想は、連結当期純利益は200億円引上げ、6,300億円。グループ修正利益は400億円引上げ、6,700億円を予想

国内損保事業	自然災害ロス見通しの引下げ等により、年初予想を250億円引上げ、4,530億円のグループ修正利益を 見込む
国内生保事業	MSP生命の上期業績好調により、年初予想を30億円引き上げ、510億円のグループ修正利益を 見込む
海外事業	上期業績および足元の環境を踏まえ、年初予想を130億円引上げ、1,660億円のグループ修正利益を 見込む
株主還元	年間配当予想145円（普通配当100円、特別配当45円）は年初予想を据え置き 中間配当72.5円の支払と自己株式取得600億円（上限）を決定

MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

2

目次

2024年度第2四半期決算の概要

グループ連結	P4-9
国内損害保険会社	P10-13
国内生命保険会社	P14-16
海外保険子会社	P17-20
資料	P21-27

2024年度業績予想

グループ連結	P29-34
国内損害保険会社	P35-36
国内生命保険会社	P37-39
海外保険子会社	P40-43
資料	P44-50

※ 決算データにつきましては、当社ホームページに掲載しています「国内損保決算データ集(Excelファイル)」をあわせてご参照ください。

グループ連結

①トップライン

- 正味収入保険料は、海外保険子会社の大幅増収を主因に2,695億円増収
- 国内損保は、自動車保険、火災保険の増収に加え、AD海外保険子会社からの受再の増収もあり、750億円増収の1兆6,244億円
- 海外保険子会社は、MS Reにおいて新規引受の増加やシェアアップがあったことに加え、為替影響により1,944億円増収（除く為替影響は944億円増収）
- 国内生保は、MSP生命の前年度の新商品販売増加の反動等を主因に△326億円減収の8,586億円

損保子会社

(億円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増収率	
			前年同期比	増収率
元受正味保険料（除く収入積立保険料）	23,674	25,891	2,217	9.4%
正味収入保険料	22,700	25,395	2,695	11.9%
三井住友海上	8,377	8,666	288	3.4%
あいおいニッセイ同和損保	6,940	7,399	459	6.6%
三井ダイレクト損保	170	177	7	4.2%
海外保険子会社	7,206	9,151	1,944	27.0%

生保子会社

(億円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増収率	
			前年同期比	増収率
保険料（グロス収入保険料）※	8,912	8,586	△326	△3.7%
三井住友海上あいおい生命	2,367	2,321	△45	△1.9%
三井住友海上プライマリー生命	6,545	6,265	△280	△4.3%
生命保険料	4,760	1,628	△3,131	△65.8%

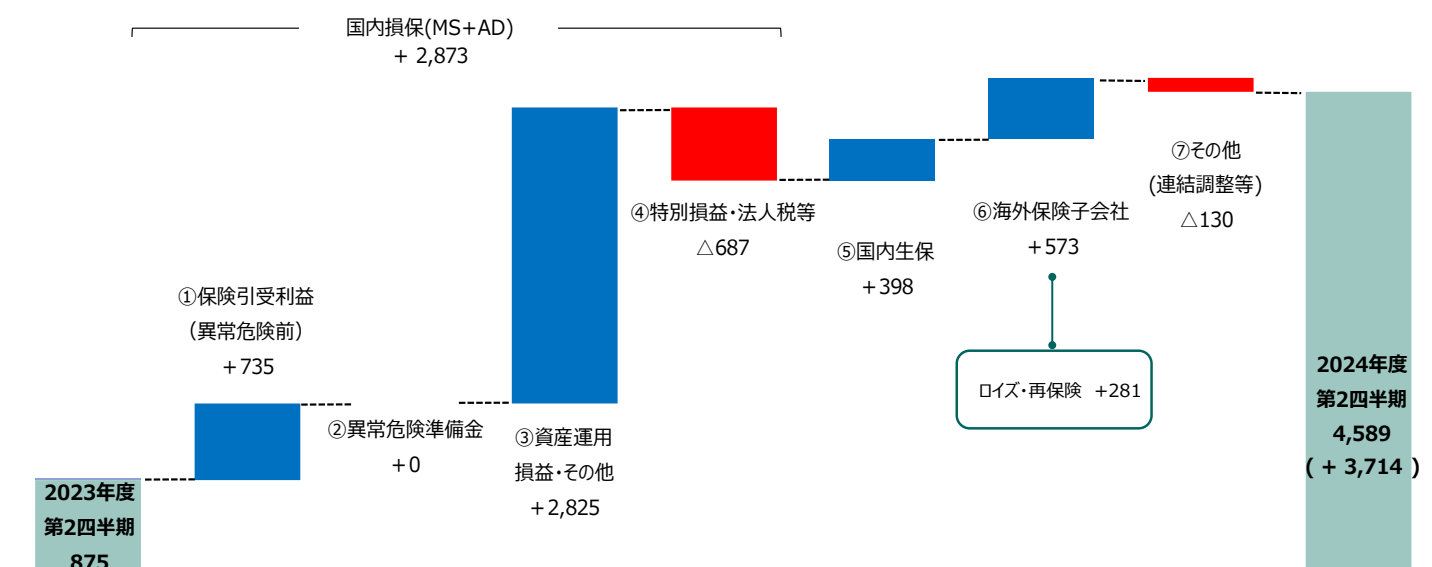
※ 保険料（グロス収入保険料）は国内生保子会社のみ

②ボトムライン

- 国内損保は、資産運用損益（③）の増加などにより、2,873億円の増益
- 海外保険子会社（⑥）は、ロイズ・再保険を中心に各セグメントがそれぞれ増益し、573億円の増益

連結中間純利益の前年同期比増減要因

(億円)



③ボトムライン（会社別利益の内訳）

（億円）

	2023年度 第2四半期	2024年度		2024年度通期予想		
		第2四半期	前年同期比	増減率	(今回予想)	進捗率
経常利益	1,314	6,308	4,993	380.0%	8,930	-
三井住友海上	861	4,171	3,309	384.1%	5,840	-
あいおいニッセイ同和損保	38	289	251	658.6%	1,220	-
三井ダイレクト損保	△ 12	△ 3	9	-	-	-
三井住友海上あいおい生命	253	220	△ 32	△ 12.8%	169	-
三井住友海上プライマリー生命	△ 97	882	980	-	851	-
海外保険子会社	527	1,176	649	123.2%	-	-
その他・連結調整等	△ 256	△ 429	△ 173	-	-	-
中間純利益 [※]	875	4,589	3,714	424.5%	6,300	72.9%
三井住友海上	651	3,314	2,662	408.5%	4,620	71.7%
あいおいニッセイ同和損保	16	228	211	-	850	26.8%
三井ダイレクト損保	△ 9	△ 5	4	-	△ 14	-
三井住友海上あいおい生命	166	141	△ 24	△ 15.0%	50	283.7%
三井住友海上プライマリー生命	△ 86	337	423	-	230	146.8%
海外保険子会社	409	982	573	139.8%	1,570	62.6%
その他・連結調整等	△ 274	△ 409	△ 134	-	△ 1,006	-

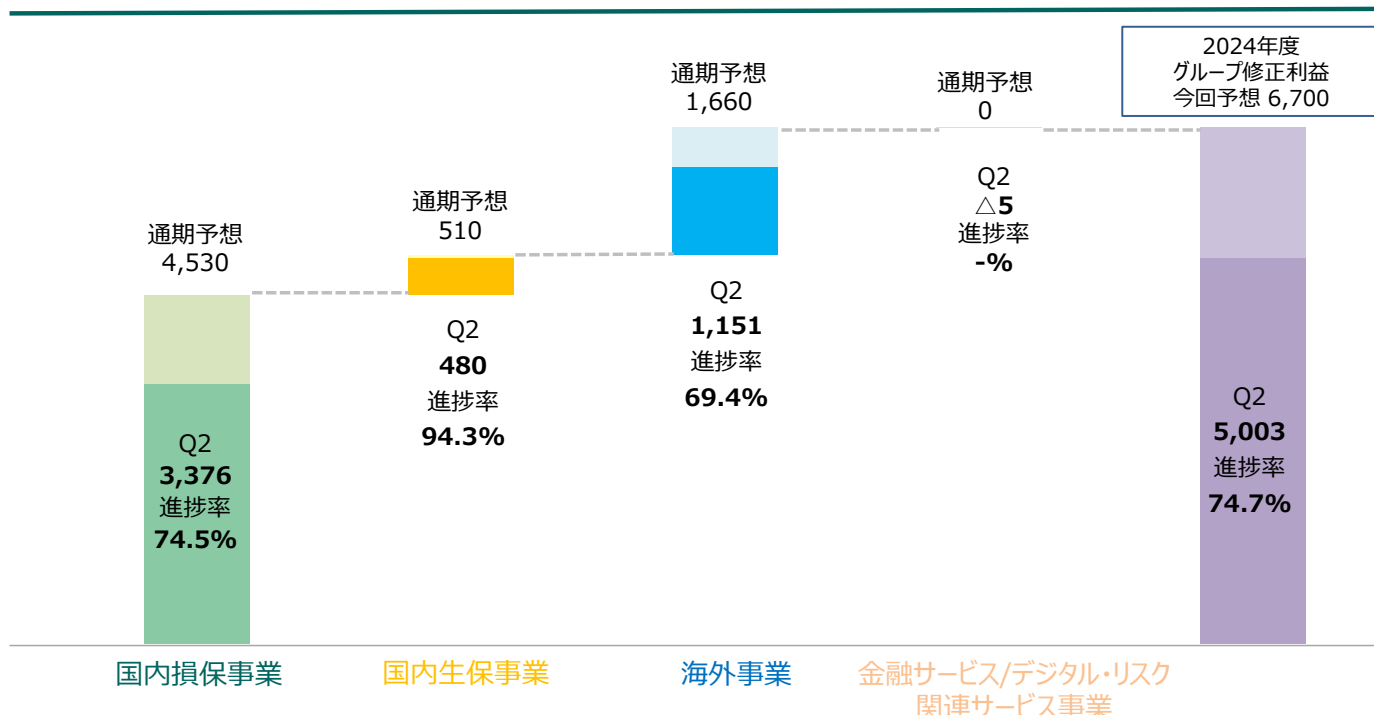
※ 連結の中間純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益。子会社の中間純利益は出資持分ベース（以下同じ）
なお、MSおよびADは、公正取引委員会から課徴金納付命令を受け、両社において課徴金相当額（合計13億円）を引当計上済

④ボトムライン（グループ修正利益）

- グループ修正利益は、今回予想6,700億円に対し、進捗率74.7%の5,003億円
- 国内損保事業は政策株式削減の前倒しにより、進捗率74.5%と順調、国内生保事業はMSP生命を主因に進捗率94.3%、海外事業は保険サービス損益・金融損益ともに想定を上回り進捗率69.4%と好調

グループ修正利益の四半期進捗

（億円）



⑤ボトムライン（グループ修正利益の内訳）

(億円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期		2024年度通期 (今回予想)	
			前年同期比		進捗率
グループ修正利益	1,120	5,003	3,883	6,700	74.7%
国内損保事業	635	3,376	2,741	4,530	74.5%
国内生保事業	87	480	393	510	94.3%
海外事業	379	1,151	771	1,660	69.4%
金融サービス事業/デジタル・リスク関連事業	18	△ 5	△ 24	0	-

(参考)

$$\begin{array}{c} \text{グループ} \\ \text{修正利益} \\ \mathbf{5,003} \end{array} = \begin{array}{c} \text{連結} \\ \text{中間純利益} \\ \mathbf{4,589} \end{array} + \begin{array}{c} \text{異常危険準備金等} \\ \text{繰入・戻入額}^{\ast 1} \\ \mathbf{36} \end{array} - \begin{array}{c} \text{その他} \\ \text{特殊要因}^{\ast 2} \\ \mathbf{\Delta 370} \end{array} + \begin{array}{c} \text{非連結} \\ \text{グループ会社} \\ \text{持分利益} \\ \mathbf{6} \end{array}$$

※1 繰入の場合は加算、戻入の場合は減算

※2 のれん償却等△182、グループ修正利益から除外する債券売却損△179

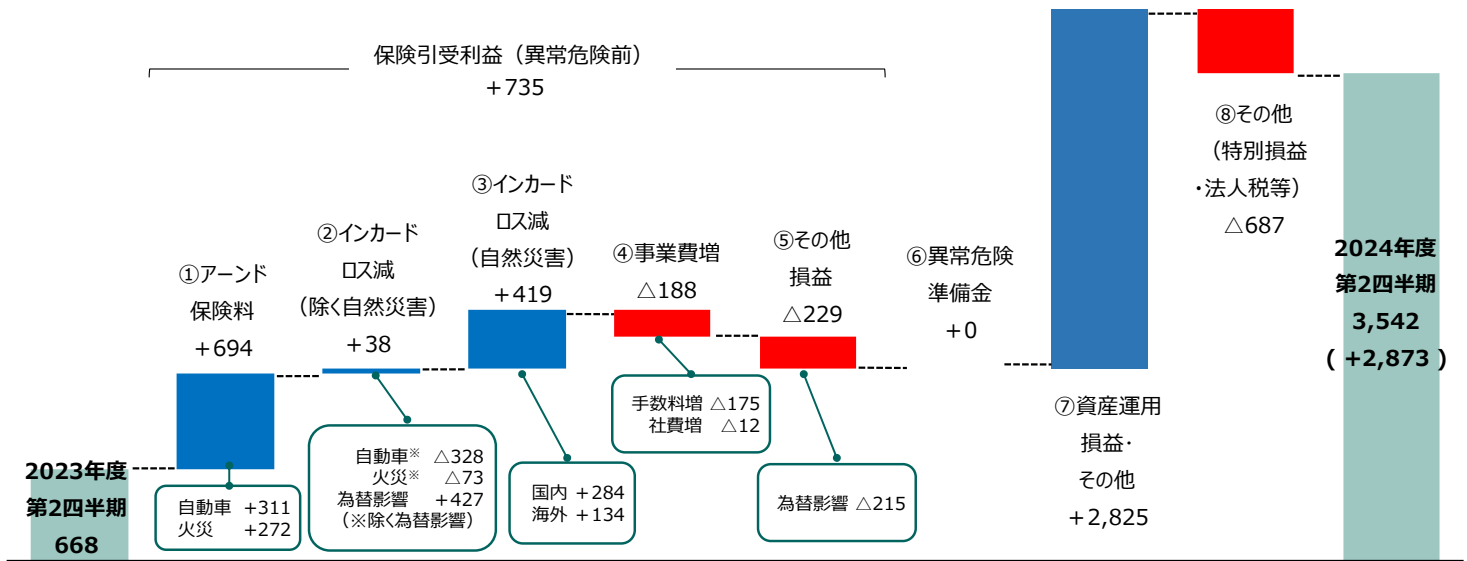
国内損害保険会社

①ボトムライン (MS+AD)

- 保険引受利益(異常危険前)は、自動車保険、火災保険を中心としたアード保険料 (①) の増加や自然災害ロス (③) の減少により増加。一方、自動車保険等のインカードロス (除く自然災害・為替影響) (②) は増加
- 資産運用損益は、政策株式売却益増加を主因に増加

中間純利益(MS+AD)の前年同期比増減要因

(億円)

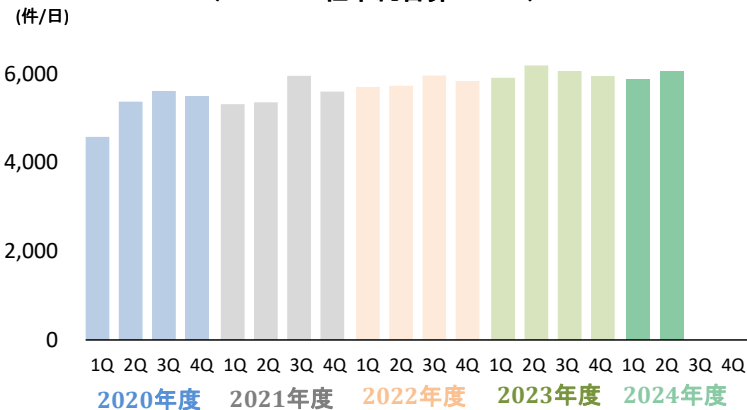


- ※ ①～⑥の各項目は除く家計地震・自賠責ベース
- ※ ②のインカードロスは含む損害調査費

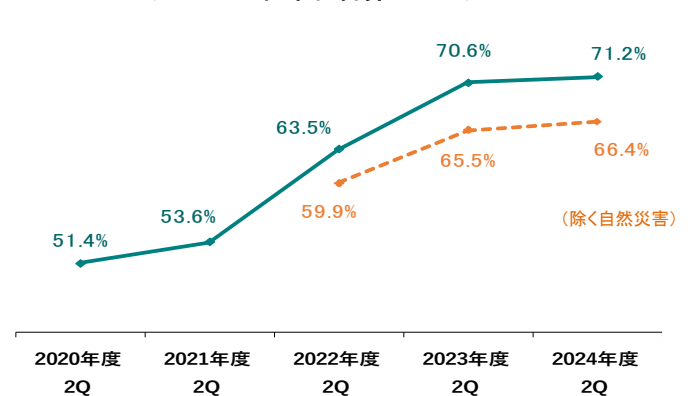
②自動車保険の状況

- 2024年度9月末累計の事故件数は、前年同期比△1.4%の減少
- EI損害率は0.6pt上昇の71.2%、自然災害を除いたベースでは、0.9pt上昇の66.4%

事故件数の推移 (国内, 1日あたり, 除く自然災害) (MS・AD 2社単純合算ベース)



EI 損害率^{※1}の推移 (含む損害調査費) (MS・AD 2社単純合算ベース)



保険料・保険金

三井住友海上

<国内・営業へ>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因 ^{※2}	△ 0.8%	+3.6%	+2.8%
<国内>	対物	車両 (除く自然災害)	
保険金単価増減 ^{※3}	+5.2%	+9.4%	

あいおいニッセイ同和損保

<国内・営業へ>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因 ^{※2}	△ 0.9%	+3.9%	+3.1%
<国内>	対物	車両 (除く自然災害)	
保険金単価増減 ^{※3}	+8.0%	+6.9%	

※1 EI損害率算出対象期間は、各年度の4-9月

※2 保険料増減要因の諸数値は営業成績ベース (4-9月) の対前年同期比

※3 保険金単価の増減は、2023年9月末過去1年間の保険金単価に対する、2024年9月末過去1年間の保険金単価の増減を表示

③自然災害の状況

- 国内自然災害は、4月兵庫県震災以降の自然災害が少なかったことから、前年同期比△284億円減少
- 海外自然災害は、前年発生 of 台風被害（グアム）の剥落等により前年同期比△236億円減少

国内自然災害の影響

(億円)

	インカードロス			インカードロス 通期予想 (今回予想)	(参考：第2四半期)	
	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	前年同期比		出再控除前	
三井住友海上	560	387	△ 173	540	兵庫県震災	497
あいおいニッセイ同和損保	458	347	△ 110	460	台風10号	116
合計	1,019	734	△ 284	1,000	東京都震災	69

海外自然災害※の影響

	インカードロス			インカードロス 通期予想 (今回予想)
	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	前年同期比	
あいおいニッセイ同和損保	175	40	△ 134	140
海外保険子会社（ロイズ・再保険）	101	-	△ 101	374
合計	277	40	△ 236	514

※ 海外自然災害の集計範囲は社内管理ベース

国内生命保険会社

①三井住友海上あいおい生命

- 新契約年換算保険料は、引受基準緩和型医療保険や介護・認知症保険の販売拡大の一方、通常型医療保険やガン保険の販売減少等により前年同期比△6.5%減少の127億円
- グロス収入保険料は、逡増定期保険の保有減少等により前年同期比△1.9%減収の2,321億円
- 基礎利益は、利息及び配当金等収入の増加等もあり、前年同期比+13.6%増益の222億円

三井住友海上あいおい生命

(億円)

	2023年度 第2四半期		2024年度 第2四半期		前年同期比	増減率
新契約高 (個人合計)		6,664	5,812		△ 851	△ 12.8%
新契約年換算保険料		136	127		△ 8	△ 6.5%
うち 第三分野		69	66		△ 2	△ 4.0%
保有契約高 (個人合計)	(期首)	224,655	220,538	(期首比)	△ 4,117	△ 1.8%
保有契約年換算保険料	(期首)	4,356	4,331	(期首比)	△ 24	△ 0.6%
うち 第三分野	(期首)	1,627	1,649	(期首比)	22	1.4%
保険料 (グロス収入保険料)		2,367	2,321		△ 45	△ 1.9%
経常利益		253	220		△ 32	△ 12.8%
特別損益		△ 7	△ 8		△ 1	-
中間純利益		166	141		△ 24	△ 15.0%
基礎利益		195	222		26	13.6%
EEV [※]	(期首)	9,189	9,060	(期首比)	△129	

※ 第2四半期のEEVは、一部簡易な計算による試算値。また、第三者機関の検証は受けていない

②三井住友海上プライマリー生命

- グロス収入保険料は、前年度の新商品発売による販売増加の反動などにより△4.3%減収し、6,265億円
- 中間純利益は、運用目標に到達した契約が多数発生したことに伴う責任準備金繰入負担減少や、前年同期 (赤字) からの反動により、423億円増益の337億円

三井住友海上プライマリー生命

(億円)

	2023年度 第2四半期		2024年度 第2四半期		前年同期比	増減率
新契約高 (個人合計)		6,993	6,808		△ 184	△ 2.6%
保有契約高 (個人合計)	(期首)	79,057	77,062	(期首比)	△ 1,995	△ 2.5%
保険料 (グロス収入保険料)		6,545	6,265		△ 280	△ 4.3%
経常利益		△ 97	882		980	-
特別損益		△ 23	△ 413		△ 390	-
価格変動準備金繰入・戻入		△ 23	△ 413		△ 390	-
中間純利益		△ 86	337		423	-

金利・為替影響

(億円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期
金利影響	△ 552	△ 33
為替影響	255	424
合計	△ 296	390

※ 当期から「為替影響」の構成要素を見直しており、合わせて前期数値も修正

海外保険子会社

①業績概要

- 正味収入保険料は、ロイズ・再保険において新規引受の増加やシェアアップを主因として大きく増収、またアジア、欧州、米州いずれも増収
- 中間純利益は、ロイズ・再保険において増収を伴って収支改善が進んでいることや、アジアにおいて保険引受、資産運用ともに好調であったことによる増益等により573億円の増益

海外保険子会社

(億円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期		
			前年同期比	増減率
正味収入保険料	7,206	9,151	1,944	27.0%
ロイズ・再保険	3,944	5,120	1,175	29.8%
アジア	1,225	1,456	231	18.9%
欧州	1,630	1,939	309	19.0%
米州	406	634	228	56.3%
中間純利益	409	982	573	139.8%
ロイズ・再保険	69	351	281	405.0%
アジア	204	312	107	52.3%
欧州	16	89	73	431.8%
米州	21	85	63	298.9%
海外生保	97	144	47	48.8%

※ 当期よりロイズ・再保険を区分表示しております

(ご参考) AUL (2024年1-6月期) 業績概要※1

- 中間純利益は87百万ポンド（前年同期比+83百万ポンド）
- 保険サービス損益は、第1四半期に発生したボルチモア橋桁崩落ロスの影響等があったものの、引受ポートフォリオの収益性向上により、全体的には良好に進捗し、116百万ポンド（前年同期比+71百万ポンド）
- 金融損益は、ALM対応以外の運用資産が引き続き好調なことや、ALMにより金利変動の影響を抑制したことで、16百万ポンド（前年同期比+25百万ポンド）

(百万ポンド)

	2023年度 第2四半期	2024年度	
		第2四半期	前年同期比
保険サービス損益	45	116	71
金融損益	△ 9	16	25
うち投資損益	24	34	10
うち保険金融費用 (△)	△ 32	△ 18	14
その他損益	△ 36	△ 30	6
法人税等 (△)	4	△ 15	△ 19
中間純利益	4	87	83

【参考】保険サービス損益の主な内訳等※2

正味収入保険料	932	718	△ 214
アード保険料	574	744	169
インカードロス (割引後)	291	355	64
手数料・社費	230	274	43
EI 損害率	50.7%	47.7%	△3.0pt
EI 事業費率	40.1%	36.8%	△3.3pt
EI コンバインドレシオ	90.8%	84.5%	△6.3pt

※1 現地管理ベース

※2 正味収入保険料はIFRS4ベース。正味収入保険料およびアード（既経過）保険料は、バンダー（引受代理店扱い）契約の計上方法変更に伴う一時的な影響を含む当該影響を除いた正味収入保険料は増収基調にある。EIコンバインド・レシオは損失要素の変動を含まない

(ご参考) MS Re (2024年1-6月期) 業績概要※1

- 中間純利益は128百万ドル（前年同期比+71百万ドル）
- 保険サービス損益は、ボルチモア橋桁崩落等の大口ロスがあったものの、収支管理を強化しながらのトップライン拡大や、大口自然災害が発生しなかったことにより、138百万ドル（前年同期比+41百万ドル）
- 金融損益は、ALM対応以外の運用資産が引き続き好調なことや、ALMにより金利変動の影響を抑制したことで、23百万ドル（前年同期比+37百万ドル）

(百万ドル)

	2023年度 第2四半期※2	2024年度	
		第2四半期	前年同期比
保険サービス損益	97	138	41
金融損益	△ 14	23	37
うち投資損益	42	29	△ 13
うち保険金融費用 (△)	△ 57	△ 6	50
その他損益	△ 18	△ 18	0
法人税等 (△)	△ 8	△ 15	△ 8
中間純利益	57	128	71

【参考】保険サービス損益の主な内訳等※3

正味収入保険料	1,911	2,404	492
アード保険料	1,090	1,410	321
インカードロス (割引後)	640	832	192
手数料・社費	355	440	85
EI 損害率	58.7%	59.0%	0.3pt
EI 事業費率	32.6%	31.2%	△1.4pt
EI コンバインドレシオ	91.3%	90.2%	△1.1pt

※1 現地管理ベース

※2 2023年度の中間純利益には、アード（既経過）保険料のアードパターン見直しに伴う遡及修正（△7百万ドル）を含む

※3 正味収入保険料はIFRS4ベース。EIコンバインド・レシオは損失要素の変動を含まない

国内損害保険 主要2社 業績概要①

	2社合計（単純合計）		三井住友海上（単体）		あいおいニッセイ同和損保（単体）	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
正味収入保険料^{※1}	16,066	748	8,666	288	7,399	459
アード保険料 ^{※2、※3}	14,294	694	7,803	233	6,490	460
インカードロス（含む損害調査費） ^{※2}	（-）	△ 458	5,010	△ 171	4,334	△ 286
保険引受に係る事業費 ^{※2}	（-）	188	2,501	77	2,196	110
諸手数料及び集金費 ^{※2}	3,070	175	1,568	71	1,502	104
営業費及び一般管理費 ^{※2}	1,627	12	933	5	693	6
保険引受利益（異常危険準備金反映前）	286	735	345	275	△ 58	459
異常危険準備金損益	△ 7	0	△ 32	86	25	△ 86
保険引受利益	279	735	312	361	△ 32	373
EI損害率^{※2}	65.4%	△ 6.7pt	64.2%	△ 4.3pt	66.8%	△ 9.8pt
正味損害率 ^{※1}	63.2%	1.5pt	63.4%	2.6pt	63.0%	0.3pt
正味事業費率 ^{※1}	32.0%	△ 0.3pt	31.1%	△ 0.2pt	33.1%	△ 0.4pt
コンバインド・レシオ^{※1}	95.2%	1.2pt	94.5%	2.4pt	96.1%	△ 0.1pt

※1 全種目ベース

※2 除く家計地震・自賠償ベース

※3 アード（既経過）保険料は、未経過保険料（除く自然災害責任準備金）・保険料積立金等を調整して算出

(億円)

	2社合計(単純合計)		三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和損保(単体)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
保険引受利益	279	735	312	361	△32	373
ネット利息及び配当金収入	1,125	174	786	99	338	75
有価証券売却損益	3,540	2,860	3,357	2,995	183	△135
有価証券評価損 (-)	98	△87	90	△95	8	7
資産運用・その他収支	4,181	2,825	3,858	2,947	322	△122
経常利益	4,461	3,561	4,171	3,309	289	251
特別損益	△44	23	△24	2	△20	20
税引前中間純利益	4,416	3,584	4,147	3,312	269	272
法人税等	874	710	832	650	41	60
中間純利益	3,542	2,873	3,314	2,662	228	211

		2社合計(単純合計)	
			前年同期比
(参考)	政策株式削減額	4,509	3,370
	政策株式売却益 [※]	3,697	3,028

※連結調整後の売却益は、3,668億円

正味収入保険料

(億円)

	2社合計(単純合計)			三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和損保(単体)	
	2023年度	2024年度	増収率	2024年度		2024年度	
	第2四半期	第2四半期		第2四半期	増収率	第2四半期	増収率
火災	2,383	2,928	22.9%	1,516	15.0%	1,412	32.6%
海上	418	436	4.5%	407	3.7%	29	16.6%
傷害	1,164	1,178	1.2%	859	2.2%	318	△1.4%
自動車	7,501	7,773	3.6%	3,586	3.5%	4,186	3.8%
自賠責	1,350	1,224	△9.4%	619	△10.5%	604	△8.1%
その他	2,499	2,524	1.0%	1,676	0.7%	848	1.7%
合計	15,318	16,066	4.9%	8,666	3.4%	7,399	6.6%
除く家計地震・自賠責	13,966	14,841	6.3%	8,045	4.7%	6,795	8.2%

EI損害率（2社単純合算）

	EI損害率			EI損害率（除く自然災害影響）		
	2023年度	2024年度	前年同期比	2023年度	2024年度	前年同期比
	第2四半期	第2四半期		第2四半期	第2四半期	
火災 （除く家計地震）	87.9%	61.9%	△26.0pt	56.9%	47.5%	△9.4pt
海上	55.9%	53.7%	△2.2pt	55.7%	53.6%	△2.1pt
傷害	57.1%	59.1%	2.0pt	57.1%	59.1%	2.0pt
自動車	70.6%	71.2%	0.6pt	65.5%	66.4%	0.9pt
その他	69.5%	55.5%	△14.0pt	67.6%	55.2%	△12.4pt
合計 （除く家計地震・自賠責）	72.1%	65.4%	△6.7pt	63.3%	60.0%	△3.3pt

※ インカドロス = 正味支払保険金 + 損害調査費 + 支払備金積増額

※ EI損害率の分母となるアード（既経過）保険料は、未経過保険料（除く自然災害責任準備金）・保険料積立金等を調整して算出

※ 「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害および海外自然災害のインカドロスの金額

EI損害率（三井住友海上（単体）、あいおいニッセイ同和損保（単体））

	EI損害率				EI損害率（除く自然災害影響）			
	三井住友海上 （単体）		あいおいニッセイ 同和損保（単体）		三井住友海上 （単体）		あいおいニッセイ 同和損保（単体）	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
火災 （除く家計地震）	63.0%	△16.2pt	60.6%	△38.6pt	49.7%	△5.5pt	44.8%	△14.2pt
海上	52.9%	△1.7pt	64.2%	△5.9pt	52.8%	△1.6pt	64.2%	△5.9pt
傷害	58.6%	2.4pt	60.5%	1.0pt	58.6%	2.4pt	60.5%	1.0pt
自動車	71.9%	1.9pt	70.6%	△0.5pt	66.8%	2.4pt	66.1%	△0.4pt
その他	53.6%	△11.2pt	59.2%	△20.3pt	53.4%	△9.5pt	58.7%	△18.8pt
合計 （除く家計地震・自賠責）	64.2%	△4.3pt	66.8%	△9.8pt	59.3%	△1.8pt	60.8%	△5.3pt

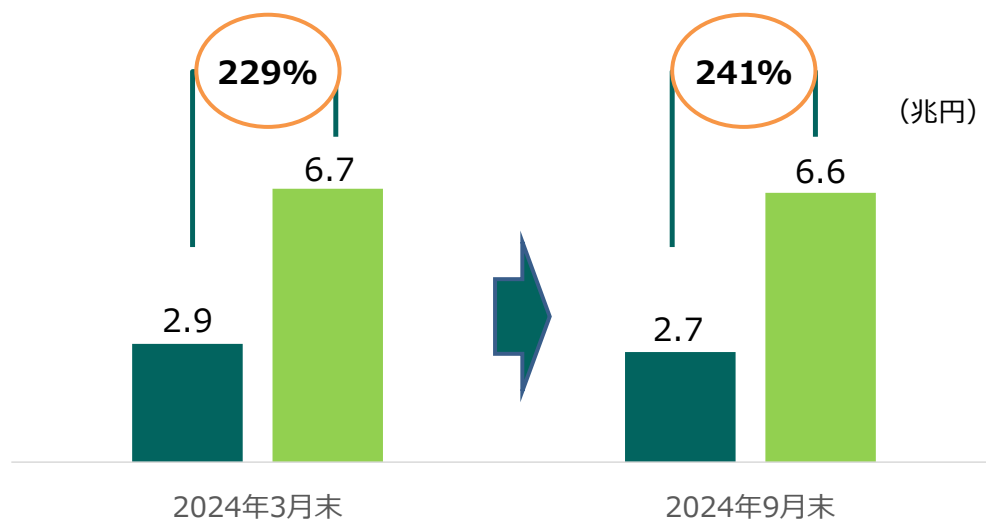
※ インカドロス = 正味支払保険金 + 損害調査費 + 支払備金積増額

※ EI損害率の分母となるアード（既経過）保険料は、未経過保険料（除く自然災害責任準備金）・保険料積立金等を調整して算出

※ 「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害および海外自然災害のインカドロスの金額

ESR^(注1)

■ 統合リスク量^(注2) ■ 時価純資産



<ESRの主な変動要因>
(2024年3月末対比)

ESRは2024年3月末から+12pt上昇

- ✓ 時価純資産は、内部留保が増加したものの、国内株式の時価下落により減少した
- ✓ リスク量は、政策株式の売却や国内株式の時価下落により減少したことから、ESRは上昇した

<市場環境>

	2024年 3月末	2024年 9月末	対2024年 3月末比
日経平均株価	40,369円	37,920円	△2,449円
国債30年金利	1.82%	2.09%	+0.27pt
為替 (ドル円)	151円	143円	△8円

(注1) ESR : エコノミック・ソルベンシー・レシオ (= 時価純資産 ÷ 統合リスク量)

(注2) 統合リスク量 : 信頼水準99.5%のVaR (Value at Risk) でリスク量を計測

2024年度業績予想

グループ連結

① トップライン

- 国内損保の正味収入保険料は、自動車保険や火災保険の増収により、年初予想比130億円引上げ、3兆1,290億円を見込む
海外保険子会社は、為替影響により、年初予想比140億円引上げ、1兆5,000億円を見込む
- 国内生保のグロス収入保険料は、MSP生命が市場環境を踏まえ販売見直しを見直したことから、年初予想比△990億円引下げ、1兆5,720億円を見込む

損保子会社

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度 (今回予想)			
			前期比	増収率	年初予想比	
正味収入保険料	42,617	46,000	46,300	3,682	8.6%	300
三井住友海上	16,233	16,640	16,720	486	3.0%	80
あいおいニッセイ同和損保	13,689	14,150	14,200	510	3.7%	50
三井ダイレクト損保	352	370	370	17	5.1%	-
海外保険子会社	12,336	14,860	15,000	2,663	21.6%	140

生保子会社

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度 (今回予想)			
			前期比	増収率	年初予想比	
保険料 (グロス収入保険料) ※	18,273	16,710	15,720	△ 2,553	△ 14.0%	△ 990
三井住友海上あいおい生命	4,737	4,660	4,670	△ 67	△ 1.4%	10
三井住友海上プライマリー生命	13,535	12,050	11,050	△ 2,485	△ 18.4%	△ 1,000
生命保険料	7,352	8,310	6,570	△ 782	△ 10.6%	△ 1,740

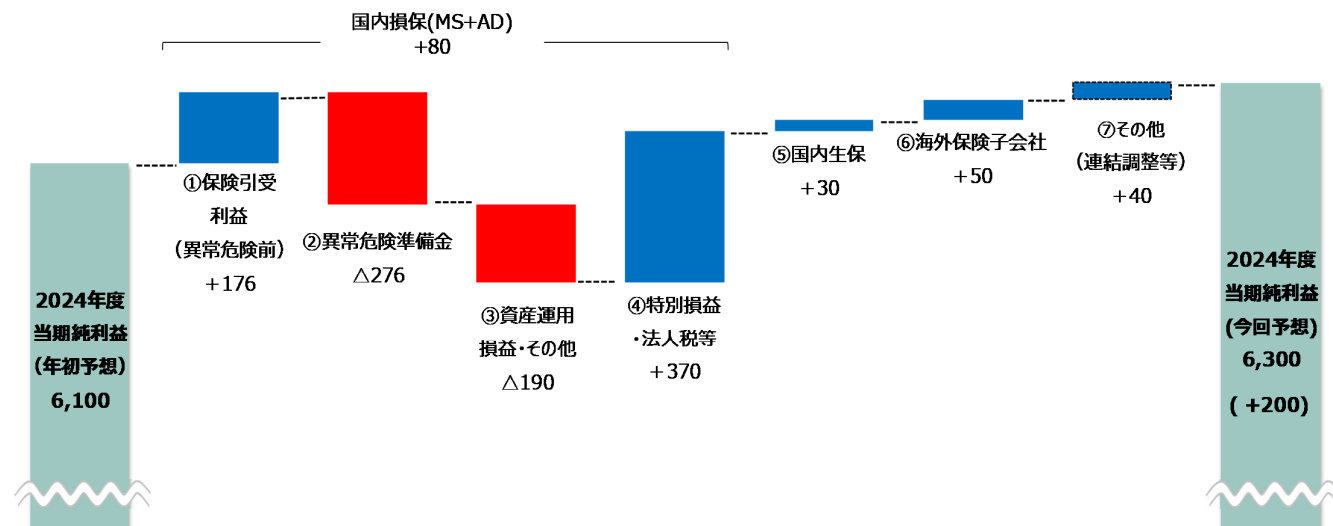
※ 保険料 (グロス収入保険料) は国内生保子会社のみ

②ボトムライン（年初予想との比較）

- 国内損保は、年初からの株価下落等による政策株式売却益減少により資産運用損益・その他（③）は減少となるが、保険引受利益（異常危険前）（①）の増加などにより年初予想対比80億円の引上げ
- 国内生保は、MSA生命は年初予想と変わらず。MSP生命は年初予想比30億円の引上げ
- 海外保険子会社は、上期業績および足元の環境を踏まえ、年初予想比50億円の引上げ

連結当期純利益の年初予想比増減要因

（億円）



③ボトムライン

（億円）

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度 (今回予想)		
			前期比	年初予想比	
経常利益	4,164	8,710	8,930	4,765	220
三井住友海上	2,143	6,060	5,840	3,696	△ 220
あいおいニッセイ同和損保	790	1,290	1,220	429	△ 70
当期純利益 [※]	3,692	6,100	6,300	2,607	200
三井住友海上	1,677	4,530	4,620	2,942	90
あいおいニッセイ同和損保	560	860	850	289	△ 10
三井ダイレクト損保	△ 15	△ 12	△ 14	1	△ 2
三井住友海上あいおい生命	281	50	50	△ 232	-
三井住友海上プライマリー生命	196	200	230	33	30
海外保険子会社	1,538	1,520	1,570	31	50
その他・連結調整等	△ 547	△ 1,048	△ 1,006	△ 458	42
R O E（財務会計ベース）	9.8%	13.8%	14.7%	4.9pt	0.9pt

※連結の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益。子会社の当期純利益は出資持分ベース。以下同じ

④ボトムライン（グループ修正利益）

- グループ修正利益は、国内損保事業、国内生保事業、海外事業の引上げにより、年初予想比400億円引上げ、6,700億円を見込む

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度（今回予想）		
			前期比	年初予想比	
グループ修正利益	3,799	6,300	6,700	2,900	400
国内損保事業	1,867	4,280	4,530	2,662	250
国内生保事業	497	480	510	12	30
海外事業	1,395	1,530	1,660	264	130
金融サービス事業/デジタル・リスク関連事業	40	10	0	△ 39	△ 10
その他経営数値目標					
MS A生命 E E V	9,189	9,700	9,400	210	△ 300
グループ修正ROE	9.0%	13.0%	14.3%	5.3pt	1.3pt

今回業績予想の主な前提

	三井住友海上	あいおいニッセイ同和損保
市場環境の前提	2024年9月末の水準を想定	
	参考（2024年9月末） 日経平均 37,920円、米ドル 143円、ユーロ 159円、英ポンド 191円	
国内自然災害	540億円 (△ 335億円)	460億円 (△ 250億円)
海外自然災害 ^{※1}	-	140億円 (-)
政策株式売却額(2社合算)	6,900億円 (+ 150億円)	
異常危険準備金		
(火災保険)		
繰入	400億円 (△ 1億円)	378億円 (+ 17億円)
取崩	488億円 (△ 227億円)	414億円 (△ 215億円)
積増	△ 88億円 (+ 226億円)	△ 36億円 (+ 232億円)
異常危険準備金		
(自動車保険)		
繰入	232億円 (+ 2億円)	265億円 (+ 2億円)
取崩	680億円 (+ 103億円)	597億円 (+ 1億円)
積増	△ 448億円 (△ 101億円)	△ 332億円 (+ 1億円)
法定実効税率	27.9%	

※1 AUL、MS Re計は374億円 (△156億円)

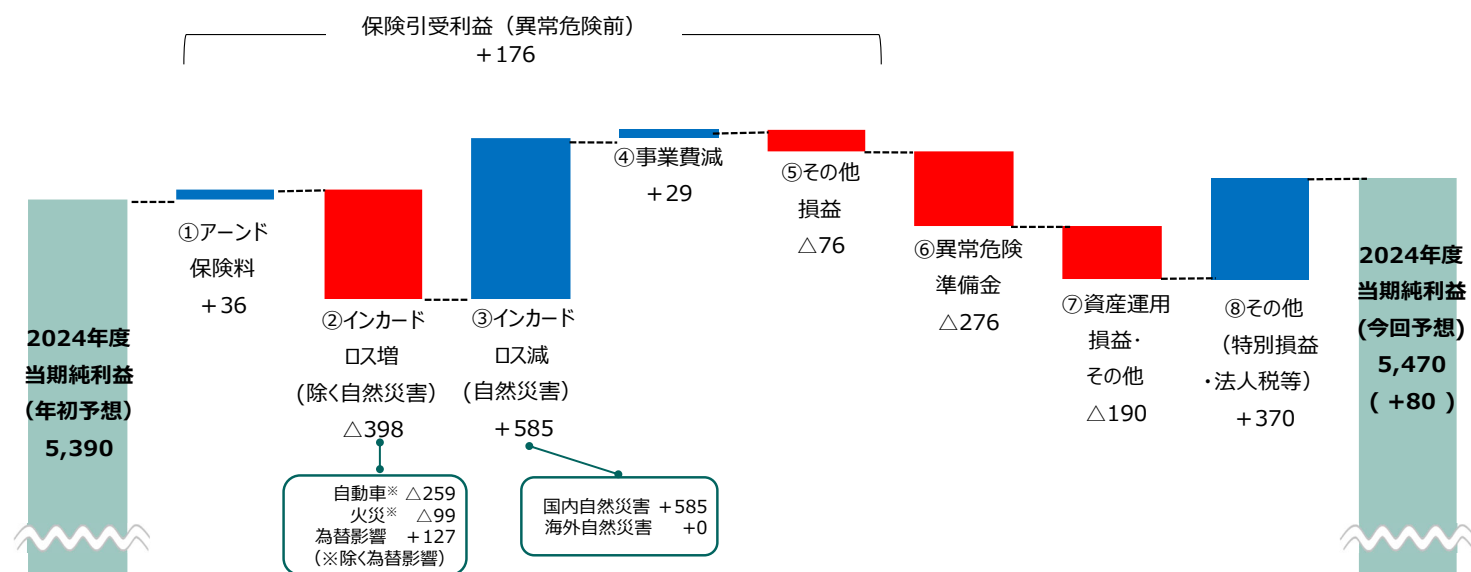
※2 () 内は年初予想比

①ボトムライン (MS+AD)

- 保険引受利益(異常危険前)は、保険金単価上昇による自動車保険のロス増 (②) があるものの、国内自然災害の減少 (③) などにより引上げ
- 資産運用損益 (⑦) は、年初からの株価下落等による政策株式売却益の減少により引下げ

当期純利益(MS+AD)の年初予想比増減要因

(億円)



※ ①～⑥の各項目は除く家計地震・自賠償ベース

※ ②のインカードロスは含む損害調査費

国内生命保険会社

①三井住友海上あいおい生命

- 当期純利益は年初予想同額の50億円を見込む

主要項目

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度 (今回予想)		
			増減率/前期比	年初予想比	
新契約高 [※]	12,928	13,837	12,986	0.4%	△851
新契約年換算保険料 [※]	269	278	265	△1.5%	△13
保有契約高 [※]	224,655	219,692	217,218	△3.3%	△2,474
保有契約年換算保険料 [※]	4,356	4,335	4,328	△0.6%	△7
保険料 (グロス収入保険料)	4,737	4,660	4,670	△67	10
経常利益	491	169	169	△322	-
当期純利益	281	50	50	△232	-

※新契約高、新契約年換算保険料、保有契約高、保有契約年換算保険料は、個人保険・個人年金保険の合計

②三井住友海上プライマリー生命

- 当期純利益は、運用目標に到達した契約が多数発生したことに伴う責任準備金繰入負担が減少した一方で、下期の価格変動準備金の追加積立を織り込むことから、年初予想比+30億円の230億円を見込む

主要項目

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度（今回予想）		
				増減率/前期比	年初予想比
新契約高	14,370	13,594	12,283	△ 14.5%	△ 1,311
保有契約高	79,057	82,864	78,394	△ 0.8%	△ 4,470
保険料（グロス収入保険料）	13,535	12,050	11,050	△ 2,485	△ 1,000
経常利益	△ 269	422	851	1,121	429
当期純利益	196	200	230	33	30

海外保険子会社

①2024年度業績予想

海外保険子会社

(億円)

	2023年度	2024年度 (年初予想)	2024年度 (今回予想)		
			前期比	年初予想比	
正味収入保険料	12,336	14,860	15,000	2,663	140
ロイズ・再保険	6,428	7,941	8,018	1,589	77
アジア	2,494	2,779	2,762	267	△ 17
欧州	2,395	2,626	2,786	389	160
米州	1,017	1,514	1,434	416	△ 80
当期純利益	1,538	1,520	1,570	31	50
ロイズ・再保険	835	647	673	△ 163	26
アジア	452	400	429	△ 23	29
欧州	65	88	78	12	△ 10
米州	47	172	166	118	△ 6
海外生保	136	213	225	88	12

※ 当期よりロイズ・再保険を区分表示しております

(ご参考) AUL 2024年度(2024年1-12月期)業績予想※1

- 当期純利益は、ほぼ年初予想どおりの124百万ポンドを見込む
- 保険サービス損益は、ボルチモア橋桁崩落ロスやハリケーン・ヘリーン、ハリケーン・ミルトンといった大口ロスが発生しているが、引受ポートフォリオの収益性向上により、ほぼ年初予想どおりとなる152百万ポンド（年初予想比△4百万ポンド）を見込む
- 金融損益は、ALM対応以外の運用資産の好調を主因に、38百万ポンド（年初予想比+19百万ポンド）を見込む

(百万ポンド)

	2023年度	2024年度 年初予想	2024年度 今回予想		
			前年比	年初予想比	
保険サービス損益	244	156	152	△ 92	△ 4
金融損益	△ 15	20	38	53	19
うち投資損益	56	63	91	35	29
うち保険金融費用 (△)	△ 71	△ 43	△ 53	18	△ 10
その他損益	△ 63	△ 12	△ 39	24	△ 27
法人税等 (△)	31	△ 41	△ 28	△ 59	13
当期純利益	197	122	124	△ 73	1

【参考】保険サービス損益の主な内訳等※2

正味収入保険料	1,495	1,546	1,527	32	△ 19
アード保険料	1,351	1,560	1,527	176	△ 33
インカードロス (割引後)	624	875	829	205	△ 46
手数料・社費	488	533	548	61	15
EI 損害率	46.2%	56.1%	54.3%	8.1pt	△1.8pt
EI 事業費率	36.1%	34.2%	35.9%	△0.2pt	1.7pt
EI コンバインドレシオ	82.3%	90.3%	90.2%	7.9pt	△0.1pt

※1 現地管理ベース

※2 正味収入保険料はIFRS4ベース。正味収入保険料およびアード（既経過）保険料は、バンダー（引受代理店扱い）契約の計上方法変更に伴う一時的な影響を含む当該影響を除いた正味収入保険料は増収基調にある。EIコンバインド・レシオは損失要素の変動を含まない

(ご参考) MS Re 2024年度(2024年1-12月期)業績予想※1

- 当期純利益は、年初予想どおりの301百万ドルを見込む。なお、バミューダでの法人税制改正等による、前期の繰延税金資産計上に伴う一過性のプラス影響を除くと、増益を見込む
- 保険サービス損益は、ポルチモア橋桁崩落等の大口ロスの影響により、256百万ドル（年初予想比△47百万ドル）を見込む
- 金融損益は、ALM対応以外の運用資産の好調を主因に、87百万ドル（年初予想比+57百万ドル）を見込む

(百万ドル)

	2023年度 ※2,※3	2024年度 年初予想	2024年度 今回予想		
			前年比	年初予想比	
保険サービス損益	224	303	256	32	△ 47
金融損益	63	30	87	24	57
うち投資損益	199	172	215	16	43
うち保険金融費用 (△)	△ 137	△ 142	△ 129	8	13
その他損益	△ 27	△ 16	△ 25	2	△ 9
法人税等 (△)	94	△ 16	△ 17	△ 111	△ 0
当期純利益	353	301	301	△ 52	0

【参考】保険サービス損益の主な内訳等※4

正味収入保険料	2,868	3,291	3,291	423	0
アード保険料	2,417	2,812	2,907	490	95
インカードロス (割引後)	1,440	1,631	1,744	304	114
手数料・社費	756	878	907	151	29
EI 損害率	59.6%	58.0%	60.0%	0.4pt	2.0pt
EI 事業費率	31.3%	31.2%	31.2%	△0.1pt	0.0pt
EI コンバインドレシオ	90.9%	89.2%	91.2%	0.3pt	2.0pt

※1 現地管理ベース

※2 2023年度の当期純利益には、アード（既経過）保険料のアードパターン見直しに伴う遡及修正（△13百万ドル）を含む

※3 2023年度の当期純利益は、バミューダでの法人税制の改正等による繰延税金資産計上に伴うプラス影響（93百万ドル）を含む

※4 正味収入保険料はIFRS4ベース。EIコンバインド・レシオは損失要素の変動を含まない

国内損害保険 主要2社 業績予想①

(億円)

	2社合計(単純合計)			三井住友海上(単体)			あいおいニッセイ同和損保		
		前期比	年初 予想比		前期比	年初 予想比	(単体)	前期比	年初 予想比
正味収入保険料^{※1}	30,920	997	130	16,720	486	80	14,200	510	50
アード保険料 ^{※2、※3}	28,566	1,082	36	15,555	396	6	13,011	685	30
インカードロス(含む損害調査費) ^{※2} (-)	19,265	2	△ 187	10,326	72	△ 126	8,939	△ 70	△ 61
保険引受に係る事業費 ^{※2} (-)	9,336	217	△ 29	4,987	70	9	4,349	147	△ 38
諸手数料及び集金費 ^{※2}	5,854	130	△ 10	2,982	44	△ 4	2,872	86	△ 6
営業費及び一般管理費 ^{※2}	3,482	86	△ 19	2,005	26	13	1,477	60	△ 32
保険引受利益(異常危険準備金反映前)	△ 122	462	176	176	128	61	△ 298	333	115
異常危険準備金損益	782	322	△ 276	424	263	△ 51	358	58	△ 225
保険引受利益	660	784	△ 100	600	392	10	60	391	△ 110
EI損害率^{※2}	67.4%	△ 2.7pt	△ 0.8pt	66.4%	△ 1.2pt	△ 0.8pt	68.7%	△ 4.4pt	△ 0.6pt
正味損害率 ^{※1}	68.5%	2.5pt	△ 0.9pt	67.6%	2.0pt	△ 0.6pt	69.5%	3.1pt	△ 1.3pt
正味事業費率 ^{※1}	33.0%	△ 0.3pt	△ 0.2pt	32.1%	△ 0.6pt	△ 0.1pt	34.1%	△ 0.1pt	△ 0.3pt
コンバインド・レシオ^{※1}	101.5%	2.2pt	△ 1.1pt	99.7%	1.4pt	△ 0.7pt	103.6%	3.0pt	△ 1.6pt

※1 全種目ベース

※2 除く家計地震・自賠責ベース

※3 アード(既経過)保険料は、未経過保険料(除く自然災害責任準備金)・保険料積立金等を調整して算出

国内損害保険 主要2社 業績予想②

(億円)

	2社合計(単純合計)			三井住友海上(単体)			あいおいニッセイ同和損保		
		前期比	年初 予想比		前期比	年初 予想比	(単体)	前期比	年初 予想比
保険引受利益	660	784	△ 100	600	392	10	60	391	△ 110
ネット利息及び配当金収入	2,162	279	44	1,481	186	△ 24	681	92	68
有価証券売却損益	5,197	3,380	24	4,306	3,317	21	891	63	3
有価証券評価損(-)	189	△ 64	117	120	△ 126	90	69	61	27
資産運用・その他収支	6,400	3,341	△ 190	5,240	3,303	△ 230	1,160	37	40
経常利益	7,060	4,126	△ 290	5,840	3,696	△ 220	1,220	429	△ 70
特別損益	△ 120	△ 120	49	△ 46	△ 115	1	△ 74	△ 4	48
当期純利益	5,470	3,231	80	4,620	2,942	90	850	289	△ 10

正味収入保険料

(億円)

	2社合計 (単純合計)		三井住友海上 (単体)		あいおいニッセイ同和損保 (単体)	
		増収率		増収率		増収率
火災	5,119	11.8%	2,643	5.5%	2,476	19.4%
海上	799	1.7%	760	3.5%	39	△24.2%
傷害	2,238	2.0%	1,638	3.2%	600	△1.2%
自動車	15,488	2.5%	7,233	3.6%	8,255	1.6%
自賠償	2,437	△4.5%	1,225	△6.0%	1,212	△3.0%
その他	4,840	2.9%	3,222	3.3%	1,618	2.1%
合計	30,920	3.3%	16,720	3.0%	14,200	3.7%
除く家計地震・自賠償	28,481	4.1%	15,494	3.8%	12,987	4.4%

国内損害保険 主要2社 業績予想④ 種目別EI損害率

EI損害率

	2社合計 (単純合計)		三井住友海上 (単体)		あいおいニッセイ同和損保 (単体)	
		前期比		前期比		前期比
火災	65.0%	△11.2pt	63.4%	△9.3pt	66.8%	△13.7pt
海上	55.3%	△3.4pt	55.0%	△0.5pt	60.5%	△33.8pt
傷害	61.1%	3.0pt	62.1%	3.5pt	58.4%	1.7pt
自動車	71.5%	0.6pt	71.4%	1.4pt	71.6%	△0.1pt
その他	62.1%	△6.3pt	62.7%	△2.6pt	60.8%	△13.9pt
合計 (除く家計地震・自賠償)	67.4%	△2.7pt	66.4%	△1.2pt	68.7%	△4.4pt
(除く自然災害影響)	63.4%	△1.8pt	62.9%	△0.7pt	64.1%	△3.0pt

※ インカドロス = 正味支払保険金 + 損害調査費 + 支払備金積増額

※ E I 損害率の分母となるアード (既経過) 保険料は、未経過保険料 (除く自然災害責任準備金) ・保険料積立金等を調整して算出

※ 「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害および海外自然災害のインカドロスの金額

この資料では、社名表示に次の略称を使用している箇所があります

- ・ MS & ADホールディングス、持株会社 (= MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス(株))
- ・ MS & AD (= MS & ADインシュアランス グループ)
- ・ 三井住友海上、MS (= 三井住友海上火災保険(株))
- ・ あいおいニッセイ同和損保、AD (= あいおいニッセイ同和損害保険(株))
- ・ 三井ダイレクト損保、MD (= 三井ダイレクト損害保険(株))
- ・ 三井住友海上あいおい生命、MSA生命 (= 三井住友海上あいおい生命保険(株))
- ・ 三井住友海上プライマリー生命、MSP生命 (= 三井住友海上プライマリー生命保険(株))
- ・ AUL (= MS Amlin Underwriting Limited)
- ・ MS Re (= MS Reinsurance※)

※MS Amlin AGが2022年9月より使用開始したブランドネーム

「グループ修正利益、修正純資産、グループ修正ROE」の定義

グループ修正利益 = 連結当期利益 + 異常危険準備金等繰入・戻入額 - その他特殊要因 (のれん・その他無形固定資産償却額等) + 非連結グループ会社持分利益

修正純資産 = 連結純資産 + 異常危険準備金等 - のれん・その他無形固定資産

グループ修正ROE = グループ修正利益 ÷ 修正純資産 (期初・期末平均)

予想および見通しに関する注意事項

この資料に記載されている内容のうち、MS & ADホールディングスならびにグループ各社の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社グループの判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの業績見通しと異なる結果になり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。実際の業績に影響を及ぼし得る要因としては、(1)事業を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、(4)税制など諸制度の変更、などがあります

お問い合わせ先

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社
広報・IR部

TEL: 03-5117-0311

URL: <https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/contact.html>